

インクジェット用

アイロンプリント紙(化繊布用)

この度は、サンワサプライのインクジェット用アイロンプリント紙(化繊布用)をご購入いただき、誠にありがとうございます。この用紙はインクジェットプリンターで印刷した画像をアイロンを使ってポリエステル、ナイロンなどの化繊布もプリントすることのできる用紙です。
この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

ご使用になる前にご確認ください。

- この用紙は、インクジェットプリンターで簡単にオリジナル画像のアイロンプリントができる便利な用紙ですが、アイロンプリント後の布は市販されているプリントTシャツやシルク印刷されている布などと異なり、デリケートな取扱いが必要です。これらの布と同等に取扱わないようご注意ください。インクジェットプリンターのインクの性質上、洗濯を重ねると色落ちしたり、アイロンが足りないとはがれたり、また洗濯方法に気をつけていただく必要があります。用紙自体の耐久性も高めましたが、デメリットもご理解いただいた上で、ご使用いただけますようお願いいたします。また洗濯方法についてはP.7~8の「洗濯について」の欄をご覧ください。
- ※洗濯耐久性はあげておりますが、洗濯によりにじみや色落ちが生じることがあります。インクは黒→赤→青→黄の順で色移りしやすくなっています。(黒が一番にじみやすい)くりかえし洗濯をされるものには黒をメインで使わないことをおすすめします。
- 一度アイロンプリントしたものはがすことはできませんので、いらぬ布で試してからご使用ください。
- アイロン(熱と圧力)が十分でないときは、プリント部分が割れたり、ひびが入りやすくなっています。生地を焦がさないよう、しっかり圧力をかけてアイロンを押しあててください。
- 対応していない布にアイロンプリントすると、色落ちやはがれ、にじみなど不具合が発生します。対応する布について、詳しくはP.2をご覧ください。
- 対応していない布にアイロンプリントしたり、取扱説明書に記載されていない洗濯方法で洗濯された結果により生じた事故につきましては、その責を一切負いかねますので予めご了承ください。
- 表面がメッシュ素材や目が粗い素材など対応していない布にアイロンプリントはできません。対応していない布にアイロンプリントすると、色落ちやはがれ、にじみなど不具合が発生します。対応する布について、詳しくはP.2をご覧ください。
- この製品は個人で楽しむことを目的とする製品です。商業目的では使用しないでください。また、高価なもの、貴重なものには使用しないでください。

△ 安全上のご注意

- アイロンを使用しますので、やけど、火災に十分にご注意ください。
特にお子様だけによる取扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①アイロンプリント紙 …………… 3枚
- ②シリコン紙 …………… 1枚
- ③取扱説明書(本書) …………… 1部

アイロンプリントできる布

1.生地素材

ナイロンやポリエステル※などの化繊布、ポリエステル・アクリル混紡の綿素材などにアイロンプリント可能です。

(コットン比率が50%を越えるポリエステル、綿混紡素材、綿100%の素材ではアイロンプリントが不十分ではがれや色落ちしやすくなる恐れがありますので、使用しないでください。)

※130℃でアイロンプリントするため、130℃以下でしかアイロンをかけることができない化繊布・化繊混紡布には対応しません。(例:ポリプロピレン、ビーリデン、一部のアクリル系素材)詳しくは、お手元の生地の品質表示をご覧ください。アイロン「低」マークの入っている素材には使用できません。

※ポリエステルの場合、使用している材料によってはアイロンの熱により染料が昇華し、アイロンプリント紙の白い部分を染めることがあります。裏など不要な部分や見えない部分で試してからお使いください。

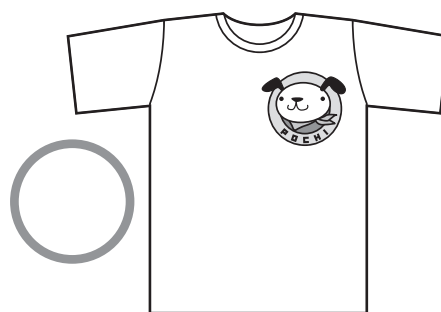
2.生地色について

白・淡色の布や、黒や赤など濃色カラーの化繊布にアイロンプリントできます。アイロンで熱をかけてアイロンプリントしても、アイロンプリント紙は白色のままなので、下地のTシャツ等の布の色が黒や赤などの濃色でも透けて見えません。下地の色が濃い色でも、プリント画像が下地の色にかぶらず、キレイです。

※白地の布にアイロンプリントする場合、アイロンプリント紙の白と白地の布の白が若干異なることがあります。



生地：濃い色



生地：白または淡色

3.生地密度(粗さの目安)

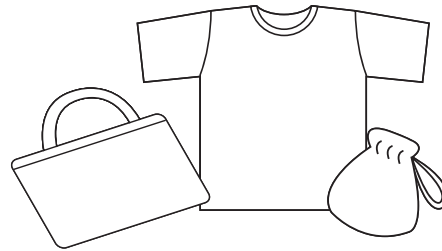
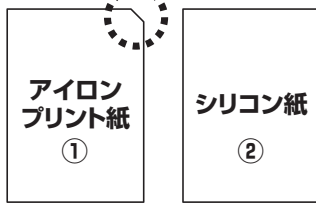


- ①左記の写真(原寸)のように、縦目及び、横目のいずれかの大きい方の折り目の間隔が1mm以内のものをご使用ください。(これより目の粗いものは、プリント不良の起こる可能性があります、おすすめできません)
- ②カノコ・メッシュなど、段差や縫い目、凹凸のある生地には使用しないでください。圧力のかかり方に差があると、その部分に下地の色が出てくる場合があります。表面がなめらかなものを選んでください。

4.防水加工など特殊な加工がされていないもの (事前に一度洗濯されることをおすすめします)

準備するもの

まっすぐカット



① アイロンプリント紙(本紙)

※右上の角をカットしてある面が表面です。

② シリコン紙(同封)

※再利用できません。

※表裏はありません。

※しわが入っている部分は使用しないでください。

● プリントする布地

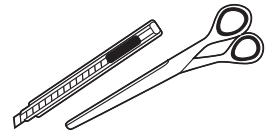
(化繊布、化繊混紡布など)

※P.2の「プリントできる布」をご確認ください。

※生地が新品の場合は特に、アイロンプリント前に洗濯をしてください。その際、漂白剤などは使用しないでください。

● アイロン

※あらかじめアイロンの取扱説明書をご確認ください。

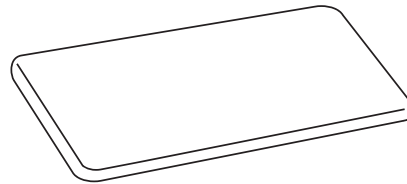


● カッター、はさみなど



● はがきサイズの厚紙

※印刷時に用紙を給紙しやすくするため、アイロンプリント紙の後ろに置きます。



● 表面が堅めのアイロン台または、耐熱性のある堅くて丈夫な台

(テーブルやこたつ板などの上に、厚手の紙や布を敷いたもの)

※アイロン台をご使用の際は脚をたたんでご使用ください。体重がかかりにくく密着性が弱くなる可能性があります。

作り方

1 デザインをします。

好きな画像、イラストを使ってデザインをします。

※用紙のまわりが汚れやすくなるので、フチなし全面印刷はできません。

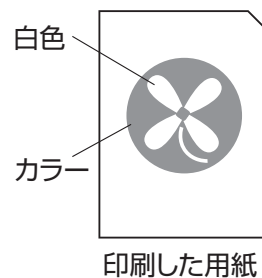
フチなし全面印刷用のデザインはしないでください。

※洗濯耐久性は上げておりますが、洗濯によりにじみや色落ちが生じることがあります。インクは黒→赤→青→黄の順で色移りしやすくなっています。(黒が一番にじみやすい)繰り返し洗濯をされるものには黒をメインで使わないことをおすすめします。



まめ知識 白色が簡単に作れる!!

インクジェットプリンターは白色のインクを持っていないので白色は印刷できませんが、アイロンプリント紙の「印刷しない部分そのまま白色で布地の上ののる」性質を使って白色を作ることができます。



最新の情報、自由に使える画像やイラストなどの素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」へgo!

「ペーパーミュージアム」<https://paperm.jp/>

2 印刷をします。

デザインした画像やイラストをアイロンプリント紙に**そのまま正像**で印刷します。

1) 用紙サイズを必ず「はがき」にしてください。

2) まずは、テスト印刷をします。普通紙などで印刷し正しく印刷できているか確認します。

※用紙のまわりが汚れやすくなりますので、フチなし全面印刷はしないでください。

3) アイロンプリント紙をセットし、下記の用紙設定に従い印刷します。

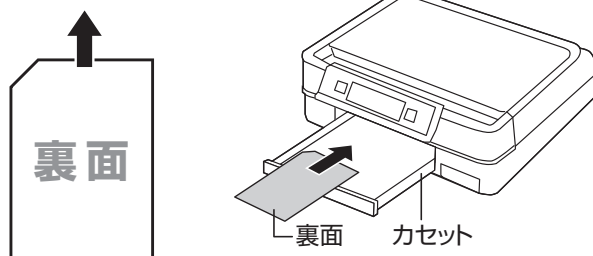
右上の角がカットされている面が印刷面で、表面です。下記の「用紙の給紙の仕方」をご覧ください。表裏を間違えないようにプリンターにセットしてください。

用紙の給紙の仕方

プリンターが前面給紙か背面給紙かによって用紙のセットの仕方が異なりますので、ご注意ください。

〈前面給紙〉

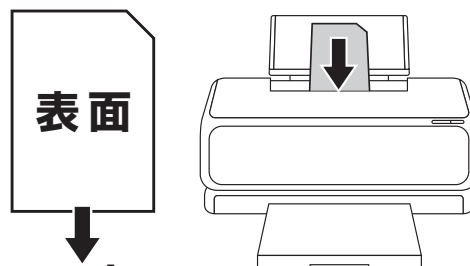
前面給紙プリンターでは、裏面を上にして用紙をセットしてください。



裏面を上にして用紙をセットする。

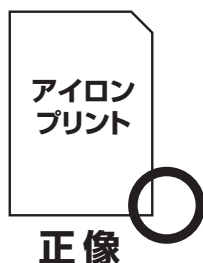
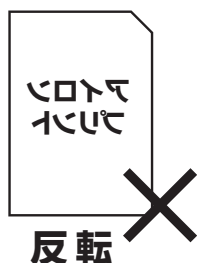
〈背面給紙〉

背面給紙のできるプリンターでは、背面給紙を選択してください。



表面を上にして用紙をセットする。

必ず正像印刷してください



〈おすすめプリンター〉

エプソン EP・PX・PM・CCシリーズ、MJシリーズ
キヤノン PIXUS MG・MX・iPシリーズ
ブラザー MFCシリーズ、DCPシリーズ
※HP製プリンターでは、洗濯時の色落ちが激しいため対応しておりません。

〈用紙設定・モード設定(例)〉

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定(用紙種類)	印刷モード
普通紙	きれい

※エプソン・キヤノンプリンターでは、用紙設定で「Tシャツ転写紙」「アイロンプリントペーパー」等を選ぶと、自動的に画像が反転されますのでご注意ください。

※顔料系インクでは、インクがシリコン紙に移る場合があります。その場合はシリコン紙を使用しないでください。また、インクの特性上アイロンプリント後に全体的に黄色味が強く仕上がる場合があります。

※染料インクと顔料インクが選択可能な機種の場合は、染料インクを選択してください。設定については各機種の取扱説明書をご確認ください。

※使用するプリンターの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節をおこなってください。また、プリンター各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。

※用紙は1枚ずつセットしてください。手差し給紙のできる機種の場合は手差しで給紙してください。給紙されにくい時は、用紙の後ろにはがきサイズの堅めの厚紙を置いてください。

※用紙がカールしていたら、カールを直してセットしてください。

※折れや引っ掻きにより表面にキズや指紋などの汚れがつかないように、用紙の端を持つようにしてください。

※印刷前にアイロンプリント紙を台紙からはがさないでください。紙づまりなどトラブルの原因になります。

③ 乾燥後、アイロンプリント紙の余白部分を切取ります。

しっかり乾燥させてから画像から5mm程度の余白をあけて、はさみまたはカッターでキレイに切取ります。

※画像に合わせて周囲をきれいに切取ってください。白く残った部分はすべてそのまま白く、アイロンプリントされてしまいます。
※カットする時は角を丸く、単純な形に切ってください。また、切込みを入れると後ではがしにくくなるので、切込みは入れないでください。

※印刷後は、20～30分以上乾燥させてから速やかにアイロンプリントしてください。

※印刷後は、にじみや変色などが生じる恐れがありますので長時間放置しないでください。やむを得ず保存する際は、十分に乾燥させた上で台紙の間にはさみ、用紙が入っていた袋に入れて保存してください。



④ アイロン台とアイロン、Tシャツなどプリントする布を用意します。

表面の堅いアイロン台、アイロン、プリントする布、シリコン紙を用意します。

アイロンは低温(130℃)にセットし、温度が上がるのを待ちます。



注意

**一度貼るとはがせません!
いらぬ布で試してからお使いください。**

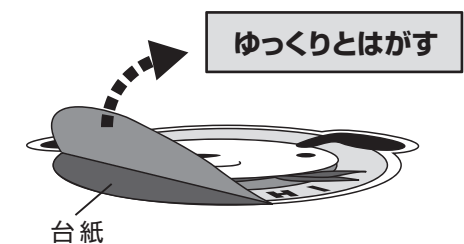
※プリントできる布についてよくご確認の上、作業を行ってください。
※布製品の中には表面に油分を含んでいるものがあります。そのままアイロンプリントすると、洗濯時にはがれやすくなる場合があります。一度洗濯をおこなってアイロンプリントすることをおすすめします。
※Tシャツなど布にしわがある時は、あらかじめアイロンでしわをのばしておいてください。



⑤ アイロンプリント紙を台紙からゆっくりとはがします。

※アイロンプリント紙を勢いよくはがすと、アイロンプリント紙が伸びる恐れがありますので、はがすときはゆっくりはがしてください。

※複雑な形にすると、アイロンプリント紙がまるまったり、やぶれたりして、上手くアイロンプリントできないことがありますのでご注意ください。



⑥ アイロンをかけます。

1) 布地にアイロンプリント紙の印字面を上にして置きます。

2) その上にシリコン紙を重ねて置きます。

※プリントする絵柄は、縫い目、折り目、段などが無い平らな部分にアイロンプリントしてください。

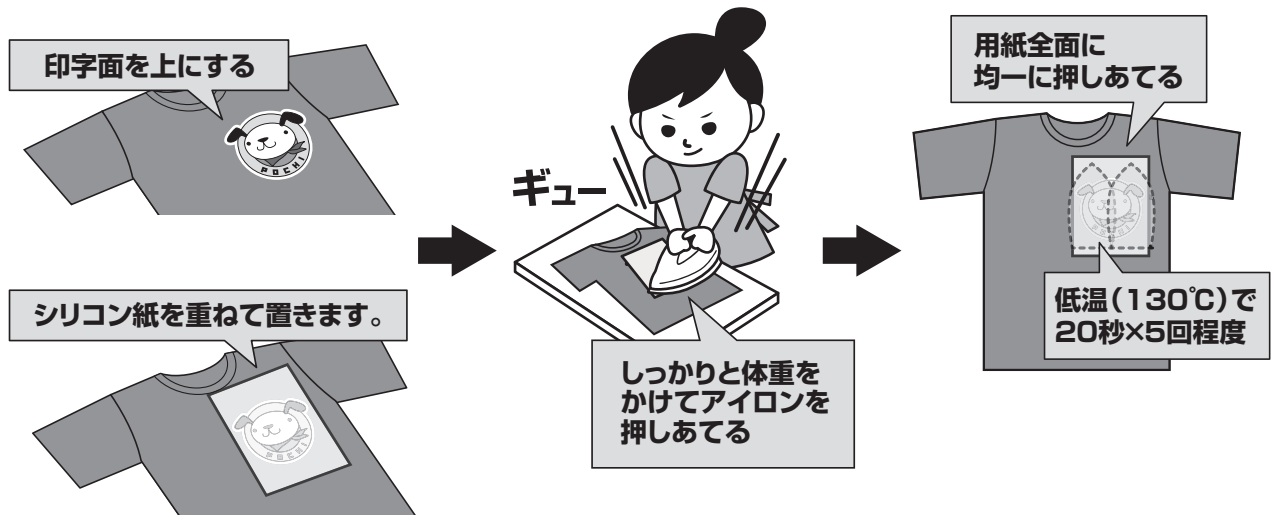
※アイロンプリント紙の表裏を間違えないようにご注意ください。逆に置くと、シリコン紙またはアイロンに貼り付いてしまいます。

※シリコン紙に表裏はありません。

3) 両手で体重をかけて、**上から強く押さえつけるように**しっかりアイロンを押しあてます。

温度は低温(130℃)で、1ヶ所につき20秒ずつアイロンを押しあて5回程度繰り返します。

4) 最後に周囲にしっかりとアイロンを押しあてます。



- ※アイロンは約5分間、予熱してください。また温度が高くなりすぎないようにご注意ください。
- ※アイロンによっては、「綿」など素材でアイロン温度表示をしているものがあります。「綿」表示のあるときは「綿」を選んでください。
- ※全面に均等に熱と力が加わるようにしてください。特に周辺と角にしっかりアイロンを押しあててください。また、Tシャツなど焦がさないようにご注意ください。
- ※アイロンが不十分の場合、プリント部分のひび割れ、色落ちの原因になります。また、洗濯時にアイロンプリント紙がはがれやすくなります。
- ※アイロンプリントした上から、別のアイロンプリント紙を貼りつけないでください。色にじみ、色落ち、はがれの原因になります。
- ※家庭用アイロンでスチームの穴があるときは、その部分でムラが発生しやすいため、穴のない平らな面を使ってアイロンをかけてください。また、スチームの使用はしないでください。
- ※コードレスアイロンの場合、アイロン中に温度が低下しますので、こまめに充熱してください。
- ※加熱中に臭気が発生することがありますので、換気のよい所で作業してください。
- ※アイロンが小さく、アイロンプリント紙がアイロンからはみ出すときは、「5秒ずつ押さえつける」作業を数回繰り返してください。アイロンのあとがつきにくくキレイに仕上がります。またその際、布やアイロンプリント紙が焦げないようにご注意ください。
- ※シリコン紙なしで、直接プリント部分にアイロンをかけないでください。プリント部分が溶けてしまいます。
- ※シリコン紙は10～20回程度使用できますので、大切に保管してください。なお、20回未満でもシリコン紙に色移りあるようなら、使用をやめてください。他の布にシリコン紙についた色が移る恐れがあります。



両面にアイロンプリントする場合の注意

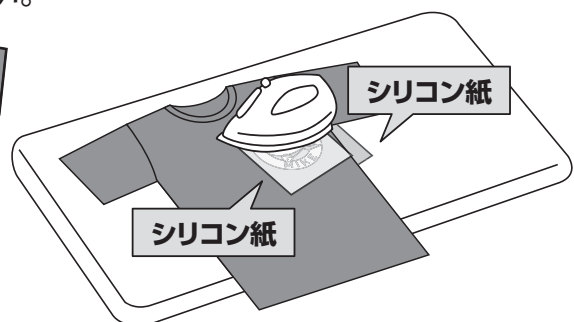
バッグやTシャツなどの両面にアイロンプリントするときは、プリント部分がアイロン台に直接触れないよう、アイロン台とプリント部分の間に必ずシリコン紙を置いてください。シリコン紙がないと、アイロン台に直接ふれたプリント部分が、アイロンの熱でアイロン台にはりつく恐れがあります。シリコン紙は切ってお使いください。



表側



後ろ側
(バックプリント)



7 完全に冷めるまで待ってから、シリコン紙をゆっくりとはがして完成です。

※アイロンをかけた布が完全に冷めてからはがしてください。

冷めないうちにはがすと、絵柄などが伸びたり、破れたり、はがれたりすることがあります。

※アイロン直後はプリント部分の用紙がとても熱くなっていますので、2～3分間は触らないでください。

※アイロンプリント後の布を身につけたまま、海水や水の中に入らないでください。にじみや色落ちが起こることがあります。

※アイロンプリント後のTシャツなどの布を着用中、または着用後に肌荒れなど異常があった場合は直ちに着用をやめてください。

※重ね着による色移りなどがありますので、一度洗濯をしてからの着用をおすすめします。プリント後、半日くらいおいてから洗濯を行ってください。



端や角から
ゆっくりとはがす

洗濯について

重要

誤った洗濯方法は、色落ちやにじみ、はがれなど不具合をおこす原因となります。下記の指示に従ってください。

用紙自体の耐久性を高めてはいますが、インクジェットプリンターで印刷しているため、通常の洗濯ものと異なるデリケートな取扱いが必要となります。市販されているプリントTシャツなどと同様に扱わないようにしてください。

下記の注意に従って、洗濯機で洗濯してください。(手洗いはしないでください)

※以下の方法に従わない洗濯方法ではご使用にならないでください。



裏返して

①プリント部分を裏返しにしてください。

※まれに色落ちすることがありますので、白い衣類とは分けて洗濯してください。

②冷水、または30℃以下の水で洗ってください。

(お風呂の残り湯などは、にじみや色落ちの原因になることがありますので、使用しないでください)

③市販の洗濯洗剤を使用してください。

(ただし、漂白剤入りの洗剤、漂白剤、柔軟剤は使用しないでください)

④洗濯後は直ちに取出し、形を整えて自然乾燥してください。

乾燥機は使わないでください。

(そのままにしておくと、プリント部分の色移り、にじみがおこることがあります)

※注:洗濯耐久性を上げましたがなるべく汗や雨など水に濡れた状態で長時間放置しないでください。

にじみが出たり、色移りしていくことがあります。

(やむなく放置される時は、プリント部分が他の布に触れないよう、形を整えてください。色移りを避けることができます)

洗濯する際のご注意

- 浸けおき洗いはしないでください。
- 色落ちの原因になりますので、ドライクリーニングはしないでください。
- 漂白剤に長時間浸しておくと、プリント部分に変色することがありますので使わないでください。
- 洗濯機で洗う場合は、裏返しにしてネットに入れることをおすすめします。
- 洗濯にはかならず冷水をお使いください。また、手洗いはしないでください。
- マイナスイオン洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。激しく色落ちすることがあります。
- 初めは余分なインクが水洗いなどにより多少流れ出てきます。50回程度の洗濯では色落ちなどの心配はありません。それ以上の洗濯では若干色があせてくることがあります。(ただし、全ての条件に従って印刷・アイロンプリントされている場合)

洗濯後のアイロンについて

- 洗濯堅牢性に優れていますが、万一アイロンプリントした部分の一部にはがれや浮き上がりが見られたら、再度シリコン紙を介して加熱加圧することをおすすめします。アイロンをかけると、プリント部分は元通りに貼り付けられます。アイロンのかけ方は、P.6～7を参照ください。
- プリントした部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分にシリコン紙を置いておこなってください。

使用上の注意

- ※対応布、対応プリンター、アイロンプリント方法、洗濯方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- ※このアイロンプリント紙は表面にキズがつきやすくなっております。折れや引っ掛けにより、表面にキズがついたりはがれたりする恐れがありますので、取扱いには十分ご注意ください。またキズや指紋などの汚れがつかないように用紙の端を持つようにしてください。
- ※アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。特にお子様だけによる取扱いはおやめください。
- ※ご使用前に本製品とアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ※プリンターの種類、プリンターの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- ※布地にアイロンプリントされたものは、はがすことはできませんので、テストをしてから本番の布にアイロンプリントしてください。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。
- ※コピー機、カラーレーザープリンター、ドットプリンター、熱転写プリンターなど対応のインクジェットプリンター以外では使用できません。

保管上の注意

- ※使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- ※高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- ※閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- ※開封後はなるべく早めにお使いください。(開封後2ヶ月まで)開封したまま長期間保管されると、印刷したとき文字がにじむなど、印刷がうまくできなくなる恐れがあります。

- ※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- ※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦ください。
- ※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

開封後、2ヶ月以内に早めにお使いください。

サンワサプライ株式会社
<https://www.sanwa.co.jp/>

BJ/AB/THMN Ver.1.0